

2024年度 入園のご案内



認定こども園 聖ルカ幼稚園

〒917-0072 福井県小浜市千種 2 丁目 9-22

TEL(0770)52-0995 FAX(0770)53-0055

<http://www.seiruka.ed.jp>

幼保連携型認定こども園聖ルカ幼稚園

教育理念 「心豊かに感動できる子ども…キリストの愛に根ざした教育・保育」

神様から与えられた子ども達の命を育み、賜物を開花させ、
心身ともに健康で、豊かな愛を備えた社会性のある人材を育てます

教育目標

「光の子として歩みなさい」

1. 命を大切に作る子ども

私達の命は、神様からいただいた命です。

毎日のお祈りの中で、生かされている喜びを知り、また神様が創られたものや日々の出来事に尊さを学びます。神様の見守りがいつもあることを覚えて、丁寧に生きる心を育みます。

2. 意欲を持ち、やりきる子ども

「リズム運動」「プール」「安全能力を育てる運動指導」「モンテッソーリ活動」等の活動を通して子どもたちの学びと自らの成長への意欲を育みます。

また、子ども達が十分に遊びこめる環境作りにも力を入れています。

教育保育活動や、日々の遊びを通して、自主性、自立、思考力、創造力、やりきる力といった非認知能力を高め、生きる力を育みます。

3. 自分と人を愛することができる子ども

お友達や保育者とのかかわりを通して、自律心や人を思いやる心を育てます。

挨拶をはじめ、人とのコミュニケーションを大事にし、良い人間関係を築くことで自己肯定感に満たされ、愛される喜びや愛する心を育みます。

4. 感謝の心で生きる子ども

聖書の中に「人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい」とあります。

美しい心、すなわち感謝の心をもって生きることを学び、世界へと羽ばたいて欲しいと願います。

序言……「天使たちを天使のままに」



人の世で、身も魂も、ほんとに美しいのは^{おきなご}幼児です。

聖書には「幼子のようにならなければ天国に行くことは出来ない」とあります。

天使を天使のままに育てるのが、私達の教育です。

自然の中で野の花を摘んで遊び、小鳥に語りかけて跳び廻り、泥んこになって友達と遊び、おたまじゃくしをとってきて蛙になるまで観察して不思議がり、四季の変化から神様に感謝することを覚えてお祈りをする。子どもの姿はまさしく天使そのものです。

本園はキリスト教の愛の精神を基盤とし、保育者は祈りつつ愛の眼差しを一人一人に注ぎ、幼児の生き生きした本来の姿を認め、生活の中に愛が生まれ、天使たちを天使のままに育てていく保育を心掛けています。これが私達の実践であり、祈りでもあります。

本園の沿革

本園はキリスト教（英国国教会＝聖公会）ミッションの幼稚園として1918年（大正7年）に設立されました。聖公会は、英国カンタベリーに大聖堂があり、世界中に広がっています。日本には聖路加国際病院・立教・平安女学院・神戸松蔭・桃山学院大学など、8つの大学、300の教会、200以上の幼稚園・保育園が全国で教育と社会奉仕をしています。本園は小浜の地のみならず日本の幼児教育の先駆となりながら、雲浜村字西津に西津幼稚園の名のもと、“愛にもとづいた教育”の願いをこめて保育を続けてまいりました。

その後、園舎を現在の地に移し、園名を聖ルカ（新約聖書のルカによる福音書と使徒行伝の著書。ギリシャ語で「光を与える」の意）と改め、聖ルカ教会の宣教と奉仕の働きの一環として幼児教育に大きな貢献をしております。

昭和56年4月、学校法人の認可を受け、尊い伝統を守りつつ、保育内容の一層の充実に取り組みながら、地域の幼児教育に誠心努力して今日に至っております。

戦後の幼稚園教育の発展は実に著しいものがあり、また今までに当幼稚園に寄せられましたOB、保護者各位のご後援が、当幼稚園を今日の姿に育て上げて下さいました。

2019年11月に100周年を迎えられましたのも、こうした方々のご好意ご後援の賜物であります。

また、聖ルカ幼稚園は子ども達の未来を見据え、世界に羽ばたく子ども達をよりよい環境の中で教育、保育に力を注ぎたいと考え、2020年9月より私立幼稚園から、幼保連携型認定こども園として新しい一步を踏み出しました。0歳児からの入園を受け入れ、乳児期からの質の高い発達を目指しており、モンテッソーリ活動に取り組んでおります。

他には、リズム運動、プール指導によって体幹を鍛えるとともに、意欲や集中力を高め、小学校への接続がスムーズにできるように教育環境を整えております。

幼稚園の玄関から一步入れば教会が見えます。園庭から見る教会の風景は心の原風景となることでしょう。

子ども達の未来が豊かで幸せでありますように日々、願いを込めたいと思います。

園長 橋本 美恵子



1 施設運営主体

名 称	学校法人聖ルカ学園
所 在 地	福井県小浜市千種2丁目9番22号
電 話 番 号	0770-52-0995
代表者氏名	理事長 木崎 美礼

2 利用施設

施設の種類	幼保連携型認定こども園
施設の名称	認定こども園聖ルカ幼稚園
施設の所在地	福井県小浜市千種2丁目9-22
連 絡 先	電話番号 0770-52-0995
管 理 者	園長 橋本 美恵子
対象児童	満3歳以上の小学校就学前児童及び保育を必要とする満3歳未満の乳幼児
利用定員	<1号認定子ども> 満3歳以上の小学校就学前の園児のうち2号認定子ども以外の園児 24人(3歳児8名・4歳児8名・5歳児8名) <2号認定子ども> 満3歳以上の小学校就学前の園児のうち、保育を必要とする園児 54名(3歳児18名・4歳児18名・5歳児18名) <3号認定子ども> 満3歳未満で保育を必要とする園児22名 (0歳児4名・1歳児8名・2歳児10名)
敷地面積	1725.15 m ²
延べ床面積	855.68 m ²
開設年月日	2020年9月1日

3 教育・保育を提供する日

認定区分	提供する日	休業日
1号認定子ども	月曜から金曜日	土曜日、日曜日、祝祭日 夏季休業(7月21日~8月31日まで) 冬季休業(12月24日~1月7日まで) 春季休業(3月24日~4月3日まで) その他園長が必要と認めた日時とする。 ※夏冬春休業日が土日祝日と重なる等の理由により変更になることがあります。
2、3号認定子ども	月曜から土曜日 (土曜保育は申込みが必要)	日曜日、祝祭日 夏季休業(8月13~16日) 年末年始(12月30日~1月3日) 春休み(3月30日・31日)

4 教育・保育の提供時間

支給認定区分ごとに、次のとおり利用可能な時間帯が異なります。

認定区分	教育・保育時間	利用可能時間
1号認定子ども	教育標準時間（概ね4時間程度）	8時半～14時半【※1】
2.3号認定子ども	保育標準時間（最大11時間）	7時半～18時半【※2】
	保育短時間（最大8時間）	8時～16時【※3】

※一時預かり保育、延長保育の申し込みを受け付けております

5 保育料

(1) 保育に係る利用者負担額は、0,1,2歳児は市町村が定める利用者負担額となります。

3歳児からは無償です。

(2) 特定教育・保育の質の向上を図るための特定負担額（上乗せ徴収）と実費徴収がかかります。

1 特定負担額（上乗せ徴収）

項目	内容、理由及び目的	対象園児	金額
施設管理費	施設・周辺環境の維持・整備・充実の為の費用	全園児	月額 2,000円

2 実費徴収

1	給食費	週5回	1号子ども・主食・副食 2号子ども・主食・副食 3号子ども・保育料に含まれますので、実費徴収はありません。	主食費 1,200円 副食費 4,500円 変更の場合があります
2	バス利用料	バス運行協力費	2歳児からの乗車が可能です	月額 片道 2,000円 往復 4,000円
3	絵本代	定期購読 絵本代	2～5歳児	月額 約 450円
4	英語受講料	月1回	未満児・年少・中・年長児 (2～5歳児)	月額 300円
5	運動遊び	年6回(隔月)	年少・中・年長児 (3,4,5歳児)	1回 500円
6	プール指導	月2回	年少・中・年長児 (3,4,5歳児)	1回 500円 (バス送迎含む)
7	ミュージックケア	月1回	年少、未満児	1回 300円
8	モンテ活動受講料	月2回	全園児	1回 1,000円 (教材費含む)
9	PTA会費	保護者運営費	全園児	月額 750円
10	通信費	ICT通信管理	全園児	月額 100円

6. 願書提出について

幼稚園部（1号子ども）：聖ルカ幼稚園

保育園部（2・3号子ども）：小浜市こども未来課



7. こども園の一日（3・4・5歳児）

7:30~9:00 登園 (園バス2台運行します) 遊びの時間	朝のごあいさつと、朝のお仕事 (カバンかけ・出席シールを貼るなど、朝のお仕事の順番が決められています) 子ども達は自分で遊びを見つけます (当園では、ドイツ製の玩具や、積み木などから一人ひとりの自発性や、友達とのコミュニケーション力や社会性を養えるような遊びの環境を整えています)
9:45 朝集	お祈り（聖歌を歌い、お礼拝の静かな時間を持ちます） 季節の歌を歌い、お話を聞きます
10:00	散歩、リズム運動、モンテッソーリ活動など子どもの発達に沿った活動があります
12:00 昼食	月～金曜日まで給食があります
13:00 遊びの時間 14:00 14:30 15:00 おやつ 遊びの時間 16:00~18:30	園庭遊びや、室内で好きな遊びを選んで遊びます 1号子どもはお帰りの準備 お祈りを皆でします 1号子どもは14:30 登園バス、お迎えに分かれて帰ります。 2号子どもはおやつのと、引き続き保育を受けます 16:00 登の園バスが出ます 順次降園

8. こども園での活動

【乳児の姿】・・・天気の良い日はお散歩を中心にのびのびと身体を動かし、外気に触れる時間を大切にしています。体温調節機能や皮膚感覚を刺激し丈夫な身体づくりへと繋がっていきます。子ども達にとってお散歩は不思議でいっぱいです。その思いを大切に、一緒に「何でかな？」と考えるお散歩の時間にしていきたいと考えています。

近所の公園や神社へ行ったり、園バスでお出かけしたり！道中、色々なものに興味津々です！



／ 今日もメダカさん元気かな～？ ／



【お祈りの時間】



／ 今日もみんなのことをお守りください。 ／



讃美歌を歌い、お祈りをします。自然と円になって座れるようになりました。

【野菜の収穫】



季節を感じられる一つのいい経験です。自分で採った野菜は一味違います。



／ おっきーい！ ／

【泥んこあそび】



泥んこあそびは感覚遊びの一つとして特に触覚を刺激し、脳の神経細胞を活発化させ、各脳の器官が発達するのを促します。泥んこになった笑顔がとても輝いています！



【幼児の姿】

リズム運動・・・しなやかな心と体を育てます。

意欲・集中力・やりきる力、そして健康な体づくりは大切です。

小学校に入学した際、自立した心、強い体が自分の自信となり、安心して学校生活が送れます。



運動指導・・・月に一度、専任講師の運動指導を受けています。

体を動かすことが楽しくなる指導で、子ども達は意欲的です。



プール指導・・・西津総合公園温水プールで、年間を通してコーチの指導を受けています。

水で遊ぶことから、だんだんと顔つけができるようになりました。



英語であそぼう・・・体を使って英語に親しんでいます。ゲームやダンスなどがあり、楽しい時間です。



モンテッソーリ活動・・・子どもはみんな、その心身を自ら成長発達させる内的生命を備えています。
モンテッソーリ教育とは、子どもの成長段階をまず知り、適切な環境を整えていく「適時教育」です。



和太鼓に取り組みます。

(太鼓の先生の指導を受けます)

クリスマス・・・イエス様のお誕生劇をします。



自然との触れ合い・・・自然の中で過ごすことによって子どもの感受性や感性ははぐくまれていきます。
幼児期の自然体験は心を豊かにし、五感も発達します。

【川遊び】



【海はともだち】

